

番号	医療機関名称 (開設者)	医療機関の現状											今後の方針					具体的な計画					数値目標															
		区分	病床種別				病床機能				診療科目	常勤職員数	指定等の状況					地域において今後担うべき役割及び持つべき病床機能	病床機能(2025)					スケジュール等	病床稼働率	手術室稼働率	紹介率	逆紹介率	人件費率									
			一般	療養	精神	結核/感染症	計	高度急性期	急性期	回復期			慢性期	計	救急病院	災害拠点病院	地域医療支援病院		地域包括ケア病棟	在宅療養支援病院	病院機能評価認定	高度急性期	急性期							回復期	慢性期	計						
1	国家公務員共済組合連合会 平塚共済病院  (国家公務員共済組合連合会)	許可病床数	441				441	205	236			441	内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、血液内科、糖尿病内分泌代謝内科、膠原病内科、腎臓内科、脳神経内科、外科、心臓血管外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、精神科、リウマチ科、小児科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、病理診断科、麻酔科	医師:120人 看護職員:430.8人 専門職:129.5人 事務職員:79.2人	○	○					○	地域において今後担うべき役割及び持つべき病床機能	高度急性期	220	急性期	181	回復期		慢性期		計	401	救急科を新設	—	—	—	—	—
		稼働病床数	441				441	205	192			397	内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、血液内科、糖尿病内分泌代謝内科、膠原病内科、腎臓内科、脳神経内科、外科、心臓血管外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、精神科、リウマチ科、小児科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、病理診断科、麻酔科	医師:10人 看護職員:91人 看護補助者:33人 専門職:82人 MSW:5人 事務職員:23人	○	○					○	平塚市を中心とした湘南西部医療圏において回復期機能と高齢者医療を提供する役割を果たす	高度急性期		急性期	42	回復期	134	慢性期		計	176	—	95%以上	50%以上	30%以上	60%以上	65%以下
2	社会福祉法人 恩賜財団済生会支部 神奈川県済生会湘南平塚病院  (社会福祉法人恩賜財団済生会支部神奈川県済生会)	許可病床数	176				176	42	134			176	内科、整形外科、リウマチ科、脳神経外科、外科、形成外科、泌尿器科、リハビリテーション科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、消化器外科、神経内科、放射線科	医師:10人 看護職員:91人 看護補助者:33人 専門職:82人 MSW:5人 事務職員:23人	○	○					○	平塚市を中心とした湘南西部医療圏において回復期機能と高齢者医療を提供する役割を果たす	高度急性期		急性期	42	回復期	134	慢性期		計	176	—	95%以上	50%以上	30%以上	60%以上	65%以下
		稼働病床数	176				176	42	134			176	内科、整形外科、リウマチ科、脳神経外科、外科、形成外科、泌尿器科、リハビリテーション科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、消化器外科、神経内科、放射線科	医師:10人 看護職員:91人 看護補助者:33人 専門職:82人 MSW:5人 事務職員:23人	○	○					○	平塚市を中心とした湘南西部医療圏において回復期機能と高齢者医療を提供する役割を果たす	高度急性期		急性期	42	回復期	134	慢性期		計	176	—	95%以上	50%以上	30%以上	60%以上	65%以下
3	平塚市民病院  (平塚市)	許可病床数	410			6	416	124	286			410	内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科、腎臓内分泌代謝内科、緩和ケア内科、精神科、小児科、外科、呼吸器外科、消化器外科、血管外科、心臓血管外科、脳神経外科、乳腺外科、整形外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線診断科、放射線治療科、病理診断科、救急科、麻酔科	医師92人 看護師、助産師、看護補助員360人 薬剤師、放射線技師、臨床工学技士、臨床検査技師、リハビリテーション技師、栄養士103人 事務職、保育士42人	○	○	○			○	高度医療と小児・周産期医療等を引き続き担う ・中等症から重症に対する診療体制を整備	高度急性期	241	急性期	169	回復期		慢性期		計	410	—	90.2% (2020年)	—	80% (2020年)	100% (2020年)		
		稼働病床数	410			6	416	124	286			410	内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科、腎臓内分泌代謝内科、緩和ケア内科、精神科、小児科、外科、呼吸器外科、消化器外科、血管外科、心臓血管外科、脳神経外科、乳腺外科、整形外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線診断科、放射線治療科、病理診断科、救急科、麻酔科	医師92人 看護師、助産師、看護補助員360人 薬剤師、放射線技師、臨床工学技士、臨床検査技師、リハビリテーション技師、栄養士103人 事務職、保育士42人	○	○	○			○	高度医療と小児・周産期医療等を引き続き担う ・中等症から重症に対する診療体制を整備	高度急性期	241	急性期	169	回復期		慢性期		計	410	—	90.2% (2020年)	—	80% (2020年)	100% (2020年)		
4	独立行政法人国立病院機構 神奈川病院  (独立行政法人国立病院機構)	許可病床数	300			50	350	130	50	120	300	内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、小児科、神経内科、心療内科、リウマチ科、アレルギー科、外科、小児外科、整形外科、呼吸器外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、耳鼻いんごう科、放射線科、リハビリ科、精神科、麻酔科	医師 29.3人 看護職員 190.09人 専門職 84.14人 事務職員 68.76人	○	○	○			○	・地域内唯一の呼吸器内科、呼吸器外科専門医を擁することによる提供医療の充実 ・成育医療に関する専門的医療の提供 ・医療圏を超えて重症心身障害児(者)、レスパイト入院を受入を受け入れ、今後も慢性期機能を継続 ・地域医療支援病院としてICTを活用した医療の提供体制を確立	高度急性期		急性期	130	回復期	50	慢性期	120	計	300	・2021年2月の新棟完成(2021年3月稼働)により急性期10床を地域包括ケア病床に変更済み ・結核患者の減少傾向に合わせ結核病棟を20床減床(50床→30床)予定	一般 80.0% 、包括 92.3% 、障害 96.6% 、結核 47.8%	19.9%	59.7%	76.1%	54.0%		
		稼働病床数	300			50	350	130	50	120	300	内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、小児科、神経内科、心療内科、リウマチ科、アレルギー科、外科、小児外科、整形外科、呼吸器外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、耳鼻いんごう科、放射線科、リハビリ科、精神科、麻酔科	医師 29.3人 看護職員 190.09人 専門職 84.14人 事務職員 68.76人	○	○	○			○	・地域内唯一の呼吸器内科、呼吸器外科専門医を擁することによる提供医療の充実 ・成育医療に関する専門的医療の提供 ・医療圏を超えて重症心身障害児(者)、レスパイト入院を受入を受け入れ、今後も慢性期機能を継続 ・地域医療支援病院としてICTを活用した医療の提供体制を確立	高度急性期		急性期	130	回復期	50	慢性期	120	計	300	・2021年2月の新棟完成(2021年3月稼働)により急性期10床を地域包括ケア病床に変更済み ・結核患者の減少傾向に合わせ結核病棟を20床減床(50床→30床)予定	一般 80.0% 、包括 92.3% 、障害 96.6% 、結核 47.8%	19.9%	59.7%	76.1%	54.0%		
5	秦野赤十字病院  (日本赤十字社)	許可病床数	320				320	6	267	47	320	内科、腎臓内科、循環器内科、消化器内科、脳神経内科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、産婦人科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、麻酔科、放射線科、消化器外科、形成外科、内分泌・糖尿病内科	医師 46.9人 看護職員 241.4人 専門職 60人、 事務職員 43人	○	○					○	・積極的な救急患者の受入れ ・地域医療機関との機能分化と連携により質の高い医療を提供 ・大規模災害発生時には災害拠点病院としての使命を積極的に担う ・急性期機能及び回復期機能の双方を併せ持つことで急性期から回復期までの医療を継続	高度急性期	6	急性期	267	回復期	47	慢性期		計	320	H28年8月より地域包括ケア病床47床開設、HCUを6床へ増床済み	85.0%	—	65%	40%	50%	
		稼働病床数	262				262	6	210	46	262	内科、腎臓内科、循環器内科、消化器内科、脳神経内科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、産婦人科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、麻酔科、放射線科、消化器外科、形成外科、内分泌・糖尿病内科	医師 46.9人 看護職員 241.4人 専門職 60人、 事務職員 43人	○	○					○	・積極的な救急患者の受入れ ・地域医療機関との機能分化と連携により質の高い医療を提供 ・大規模災害発生時には災害拠点病院としての使命を積極的に担う ・急性期機能及び回復期機能の双方を併せ持つことで急性期から回復期までの医療を継続	高度急性期	6	急性期	267	回復期	47	慢性期		計	320	H28年8月より地域包括ケア病床47床開設、HCUを6床へ増床済み	85.0%	—	65%	40%	50%	

番号	医療機関名称 (開設者)	医療機関の現状											今後の方針					具体的な計画					数値目標								
		区分	病床種別				病床機能					診療科目	常勤職員数	指定等の状況					地域において今後担うべき役割及び持つべき病床機能	病床機能(2025)					スケジュール等	病床稼働率	手術室稼働率	紹介率	逆紹介率	人件費率	
			一般	療養	精神	結核／感染症	計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期			計	救急病院	災害拠点病院	地域医療支援病院	地域包括ケア病棟		在宅療養支援病院	病院機能評価認定	高度急性期	急性期	回復期							慢性期
6	神奈川県厚生農業協同組合連合会 伊勢原協同病院  (神奈川県厚生農業協同組合連合会)	許可病床数	350				350	6	299	45		350	内科、呼吸器内科、神経内科、内分泌・糖尿病内科、腎臓内科、血液内科、消化器内科、循環器内科、小児科、外科、消化器外科、肛門外科、乳腺外科、整形外科、脳神経外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、精神科、麻酔科、放射線科、臨床検査科、リハビリテーション科、病理診断科、緩和ケア内科、救急科	診療部 81.3人、看護部 390.9人、医療技術部 182.3人、事務部 96.8人、合計 751.3人	○		○				地域中核病院として二次救急医療の堅持 ・回復期リハビリテーション病棟、緩和ケア病棟の開設による地域ニーズへの対応 ・かかりつけ医等の後方支援	6	299	45	0	350	—	—	—	—	—
		稼働病床数	350				350	6	299	45		350																			
7	東海大学医学部付属病院  (学校法人東海大学)	許可病床数	804				804	804				804	循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、血液腫瘍内科、脳神経内科、内科、腎内分泌代謝内科、リウマチ科、心臓血管外科、移植外科、消化器外科、呼吸器外科、脳神経外科、小児科、乳腺外科、整形外科、形成外科、小児科、産科、婦人科、眼科、皮膚科、腎臓泌尿器科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、精神科、救命救急科、麻酔科、放射線診断科、放射線治療科、病理診断科、臨床検査科、リハビリテーション科、緩和ケア内科、歯科口腔外科、歯科	医師 601人 看護職員 1088人 専門職員 405人 事務職員 345人 計 2439人	○	○				・広域的な高度急性期医療の中核病院として、先進的かつ専門的な診療を安全に提供	804				804	—	96.3%	59.0%	81.4%	57.3%	42.5%
		稼働病床数	804				804	804				804																			
合計		許可病床数	2,801	0	0	56	2,857	1,145	1,260	276	120	2,801																			
		稼働病床数	2,743	0	0	56	2,799	1,145	1,159	275	120	2,699																			

注)本資料には、令和元年度の「公立・公的医療機関等の具体的対応方針の再検証」に伴い2025プランを更新し、当会議で協議済の内容も反映しています(但し、対象の病院名等は国通知により非公表)